

# 犬山国際ユースホステル指定管理者運営モニタリング結果（2021年度）

## 1 施設の概要

施設名 : 犬山国際ユースホステル（愛称：リバーサイド犬山）  
所在地 : 犬山市大字継鹿尾字氷室162-1  
設置根拠 : 愛知県観光施設条例（昭和 34(1959)年 供用開始）  
設置目的 : 県内の観光旅行者の利便を図るため  
施設概要 : 建築面積 955.83 m<sup>2</sup>  
総床面積 1,699.99 m<sup>2</sup>  
駐車場 17 台

## 2 指定管理概要

指定管理者名 一般財団法人 日本ユースホステル協会  
指定期間 2018年4月1日から2023年3月31日まで  
(2016年4月1日～2018年3月31日も同指定管理者による運営)

指定管理者選定時の主な提案内容

食堂の自主運営による経費の大幅減

日本ユースホステル協会のネットワークおよびノウハウを活かした集客

社会的弱者の受け入れ

実施状況

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、利用が激減したものの、概ね計画通りに運営できている。

利用者の声を聞きながら施設の保守・修繕を行なっている。

全国の直営ユースやキーユースとのネットワーク構築や、団体営業等による誘客促進に取り組んでいる。

## 3 利用状況

(単位:人、件)

区分	2021年度		2020年度		増減 (①-②)
	計画値	実績値(①)	計画値	実績値(②)	
宿泊室	11,300	2,149	10,800	1,589	560
集会室	-	36	-	86	△50

※計画値とは、指定管理者を選定する際に提出された計画値を指します。

## 4 収支状況

(単位:千円)

区分	2021年度		2020年度		増減 (①-②)
	計画値	実績値(①)	計画値	実績値(②)	
収入計	62,997	26,757	60,629	24,930	1,827
利用料金収入	36,362	7,278	34,615	6,149	1,129
指定管理料	11,204	16,827	11,204	16,124	703
その他	15,431	2,652	14,810	2,657	△5
支出	62,997	31,526	60,629	32,178	△652
収支差	0	△4,769	0	△7,248	2,479

## 5 モニタリング結果

### (1) 総合評価

評価	評価内容
A	新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が減少し、収支差額は△4,769千円となったが、前年度に比べ収支差額は+2,479千円となった。また、利用者数については、2,149人（前年度比+560人）となった。感染防止対策の徹底や休業日を設けないなどの利用促進策を講じているため、今後の集客力回復に期待したい。

### (2) 区分ごとの評価

区分名称	評価	評価内容
基本項目	A	蔓延防止等重点措置及び緊急事態宣言が発令されたが、感染防止対策を徹底したことで、利用者が安心して利用することができ、2020年度より利用者が増加した。（2020年度：1,589人 2021年度：2,149人）
施設の適正な管理	A	感染防止対策を徹底して、休業日を設けず営業したことで、利用者の回復につながった。
サービスの維持・向上	A	前年度のモニタリングでの評価を反映させ、アンケートの設置場所を工夫することで、アンケート回収率の向上につながっている。
運営等の安定性	A	新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が減少し、収支差額は△4,769千円となったが、前年度に比べ収支差額は+2,479千円となった。また、利用者数については、2,149人（前年度比+560人）となった。

#### 【評価の基準】

評価	基準
S	県の求める水準と比べて、期待を上回る水準で管理運営されている。
A	概ね期待どおりの水準で施設運営がなされている。（協定書等の水準）
B	一部分を除き、概ね期待どおりの水準で施設運営がなされている。
C	県の求める水準と比べて不十分な状況である。

### (3) 今後の対応等

○ 大型設備の経年劣化による故障が頻発しており、県費による維持改修・改良や更新を検討していくべきである。また、新型コロナウイルス感染症の影響は今後も継続することが見込まれることから、感染防止対策を徹底するとともに、全館空調をすべて個別空調に変えるなど、集客力増加に向けて取り組む。

## 6 利用者からの反応

全体的には良い評価をいただき、特にスタッフ対応の評価、宿泊料金の評価は高い。

一方で、以下の苦情が寄せられた。

- ・テレビがつかない。画像が出るまで時間がかかる。  
→テレビは大半が古くなっており、順次新しく入れ替えている。
- ・駐車場にライトを設置してほしい。  
→設置には大きな費用がかかることから、検討する。
- ・洗面所に紙コップがあればよい。  
→衛生的に、かつコロナ対策から、現在は難しいものと判断している。
- ・送迎があるとよい。  
→団体にはしているが個人対象には行っていない。要検討のひとつではある。

## 7 その他

- 耐用年数を超過した設備について、日ごろから故障等の未然防止に努め、問題が発生した際には速やかに対応するなどして影響を最小限に抑えているものの、設備等の更新が課題となっている。

### ○ 問い合わせ先

観光コンベンション局観光振興課企画グループ  
電話：052-954-6353（ダイヤルイン）  
ファクシミリ：052-973-3584  
メールアドレス：kanko@pref.aichi.lg.jp